

ひかた椿小学校学校再編準備委員会 第5回総務部会要点記録

1. 日 時 令和7年2月25日（火）午後6時30分～午後8時00分
2. 場 所 ひかた市民センター
3. 出席委員 8名（欠席1名）
4. 次 第
 - 1 開会
 - 2 議 題
 - （1）学校跡地活用について
 - （2）式典行事について
 - 3 その他
 - 4 閉 会

【会議概要】

（1）学校跡地活用について

- ・農業を生かした体験施設にすれば人が集まると思う。
- ・校舎は取り壊し、屋内プールなどのスポーツ施設を作れば一定の利用者は見込める。
- ・東庄町のような児童館を作れば子供たちが集まるのではないか。地域の人が出ていくのを止められるような施設がいい。
- ・萬歳小は場所的に使いづらいので、校舎はそのままにロケ地として活用してはどうか。
- ・単独施設の利用よりは、いろんなものが合わさった複合施設にしたほうが利用者は増えると思う。
- ・最初は人が集まるが、利用者が減っていくのは予想できるので維持管理が大変になると思う。
- ・体育館は社会体育での利用があるし、避難所やイベント会場などの使い道もあるので、そのまま残して地域コミュニティの場となればいい。

（2）式典行事について

基本的な考え

- ①閉校式、開校式の各式典は市・教育委員会の主催により開催

②閉校記念行事を実施する場合は、各学校の地域住民やP T A等で構成した「閉校記念事業実行委員会」の主催により開催

- ・閉校式の日にはどうやって決めていくのか
→3校別々でやるのか、合同でやるのか、また卒業式前と後どちらがいいのか意見をもらいたい。
- ・合同でやってしまうとあまり思い入れがなくなってしまう。参加したいと思わない。
- ・各学校ごとにやるのが自然な流れなのではないか。
- ・卒業していないのに閉校式を行うのはどうなのか。3月後半のほうが閉校っていう感じがする。
- ・卒業式前のほうがいい。卒業式の日にはちをずらして普段の卒業式ぐらいの日にはち閉校式を実施するのはどうか。
- ・閉校式はどこまで人を呼ぶのか。
→今後この部会での検討事項となる。
- ・閉校記念事業実行委員会と準備委員会の委員は被るのか。
→基本的には各学校が主体となって実行委員会を立ち上げてもらう。結果的に被ることはあると思う。
- ・閉校記念行事を実施する、しないの判断はどこでするのか。
→実行委員会で判断してもらう。そのため必ず一旦は実行委員会を立ち上げてもらう。
- ・閉校式と閉校記念行事の日にはち分けたほうがいいと思う。一緒にやるとどちらが主催なのかわかりづらくなる。
- ・実行委員会に市の補助金が出るのか。
→今後他市の例を参考に検討していく。